

ほうじん さかりけこ



発行所

酒田市中町二丁目4番1号

公益社団法人 酒田法人会

TEL 26-4772 FAX 26-4788

URL <http://www3.ocn.ne.jp/~s.houzin>

E-mail s.houzin@jeans.ocn.ne.jp

● あたらしい時代の経営者へ 法人会 ●



挨拶する 前田 会長

議事に入る前に行われた平成30年度功労者表彰式で、永年勤続功

されました。

総会開催に当たり、議案書と関係書類を全会員に配布し、出席要請した結果、当日出席が100名、議決権行使書提出141名、委任状提出417名となり、定款で定める総会成立の要件を満たしていることを確認し、定刻どおり開催

第8回通常総会

役員新体制決まる

第8回通常総会が5月23日(木)ベルナル酒田で開催され、役員改選を含め、すべての案件が原案どおり承認可決されました。

主催者挨拶で前田会長は、今総会を最後に退任することを表明し、10期20年にわたり会長職を継続、全国的に見てもトップクラスの70%以上の数字を継続できたのは、会員の皆様から絶大なご支援の賜物と感謝し、法人会の発展のため会員の協力と理解を求めました。

主催者挨拶で前田会長は、今総会を最後に退任することを表明し、区役員、目標達成地区、研修会等の事業に積極的に参加頂いた会員企業、今回退職する副会長など12名の方が表彰を受けられたほか、今回退任する理事と監事の2名の方が感謝状を受けられました。

議事では、平成30年度の事業報告と収支決算の説明があり、監査報告の後、全会一致で承認され、第2号議案の役員改選についても原案どおり承認されました。

今回の総会をもって役員が任期満了となるため、役員改選の投票が行われ、39名の理事と2名の監事が選任されました。

また、総会終了後に行われた理事会で池田求会長が新任され、1名の副会長が重任し、新たに副会長4名が選任されました。(詳細は4ページをご参照ください) 総会に先立って行われた記念講演会では、筑波大学名誉教授の遠藤 誉氏から、約150名の聴衆を前に、熱く語って頂きました。

表彰を受けた皆様 (敬称略)

- (1) 永年勤続功労役員表彰
齋藤 博紀 (株)斎藤農機製作所
- (2) 会員増強運動功労者表彰
伊藤 孝功 (株)酒田港リサイクル産業センター
阿部 孝志 阿部建設(株)
横山 恵美子 大同生命保険(株)
- (3) 会員増強目標達成地区表彰
北部地区 小名 守 (株)新和
八幡地区 阿部 孝志 阿部建設(株)
- (4) 研修会等事業推進者表彰
荒井 誠二 テック両羽(株)
佐藤 凌也 丸本器械(株)
梅津 正広 (有)あけぼの運輸
- (5) 特別功労表彰
大瀧 健二 (有)木村屋
滝井 宗一 (株)滝井商店
秋山 伊佐雄 酒田天然ガス(株)
- (6) 感謝状贈呈
大井 誠一郎 大井建設(株)
五十嵐 亮 日新開発(株)



令和元年度

事業活動方針について

第8回通常総会で報告された「令和元年度事業計画・収支予算」は2月25日に開催された平成30年度第3回理事会で承認を受けて報告したものです。

来賓挨拶



酒田税務署長

前山 静夫 様



山形県庄内総合支庁
企画総務部長

沼沢 弘幸 様

基本方針

税知識の普及、納税意識の高

揚に努め、公益性の高い社会貢献事業を推進し、税制・税務に関する提言を行うとともに、会員の積極的な自己啓発を支援し、組織基盤の強化を図るために会員増強に努め、加えて地域社会の健全な発展に寄与するため、事業承継をはじめ企業経営の安定に資する事業を実施します。

公1の事業

適正で公平な申告納税制度の維持発展を図るために、会員以外の企業も含めて税法・税務に関する説明会を開催し、同時に税務コンプライアンス向上のために自主点検チェックシートを活用を呼びかけてまいります。

公2の事業

地域の振興に寄与すること、

税制改正に関する活動は、税のオピニオンリーダーとしての法人会の主たる活動であり、適切な対応を図るため、税務署等の協力をいただきながら、説明会等を開催することに加え、全法連による国会・政党に対する税制改正提言活動と連動し、当会でも地元自治体と議会に提言活動を実施します。

租税教育事業として、小学生から、税について関心を持つてもらおうことを目的とした出前租税教室を、酒田市無形民俗文化財「庄内出羽人形芝居」の津盛氏と連携して泉小、十坂小、鳥海小、遊佐小の4校で実施します。併せて、租税教室実施校の6年生に「税に関する絵はがきコンクール」への応募を依頼します。優秀作品は、確定申告の期間中に申告会場と市役所に展示して市民に紹介するとともにポスターにして事業の時などに掲示します。

交流事業等

会員企業や従業員の福利厚生制度として、大同生命保険㈱、AIG損害保険㈱、アフラック生命保険㈱の保険三社と連携して、会員企業に情報提供、普及に協力してまいります。税に関する書籍の販売をする

社会の健全な繁栄に貢献することを目的に、広く一般の企業や住民を対象にして、地域の実情に即した多彩な社会貢献活動を実施します。「通常総会記念講演会」、「税を考える週間」記念事業、「新春の集い」新春講演会など、地域に定着した公開講演として引き続き実施します。また、経営セミナーなども原則公開講座として開催し、地域企業と地域社会の発展に努めます。

【収1】 事業や会員相互の親睦交流を図る【他1】 事業も継続して実施します。ゴルフ大会や麻雀大会などの事業も計画予定ですので、多数のご参加をお願いします。

組織強化と活発な活動を継続するためには組織の強化が欠かせません。全国的にも会員数が減少する中、当地域においても稼働法人の減少傾向も重なり、同様の課題を抱えています。理事会、地区役員会を中心に会員拡大を図る必要がありますが、会員の皆様にも繋がりを駆使して頂きますよう、ご協力をお願いします。



第8回 通常総会 記念講演会



「中国製造2025」の衝撃

習近平はいま何を目論んでいるのか

筑波大学名誉教授 遠藤 誉氏

【米国のファーウェイに対する禁輸措置】

おとといの5月21日、ファーウェイのCEOが声明を出した。この日が来るとわかっていたので、準備しアメリカの最高品質と同レベルの半導体を作る技術を既に持っていた。自社で作ればコストが非常に安く済むのにアメリカから輸入したのは、アメリカと経済関係が深まれば、戦争にならないと考えたからだ。日本のメディアはもうファーウェイはおしまいだと言っているが、そうはならない。

【米中貿易戦争】

アメリカの要求は、知的財産権の保護、技術移転の強制禁止、サイバー攻撃の禁止、国有企業の補助金の是正など。トランプ大統領は、中国が合意寸前で撤回したのが許せないと追加関税を発表した。

講師は1941年中国生まれ。中国革命戦を経験し1953年に帰国。中国社会科学院社会学研究所教授などを歴任。著書に『習近平vsトランプ 世界を制するのは誰か』『毛沢東 日本軍と共謀した男』など多数。米中貿易戦争の真相、中国の現状と今後について豊富な実例をあげて解説していただきました。

中国は、合意をひっくり返したのはアメリカの方だと反論。

【中国の主張】

中国は次の3点を主張。①米中貿易摩擦の発端は米国にあるから追加関税を全部撤回しろとトランプ大統領がイエスと言うはずがない。②合意した輸入拡大数値を変えてはならないと。一旦合意したのに、アメリカが更なる要求をしたのではないか。③中国が法整備し、それを守っているかアメリカがずっと監視し続けるというのは、中国の尊厳を傷つけるもの。アメリカはハイテク産業を中止しろと言っているが、ハイテク産業は「中国製造2025」で国家運命がかかっているものなので、絶対譲らない。

3つの対立点を見ると、妥協点があるはずがない。

【中国の今後の動向】

①2019年第一四半期の輸出入総額が9・51兆元、前期比4・3%増。アメリカの圧力を考えれば、悪くない数字。更に特徴的なのは貿易相手国が多元化していることで、アメリカ抜きでもやっていけると中国は言っている。②AIなどのスマート化が中国全土で爆発的に躍進、ネット利用率が前年度比1

36・1%増。既にハイテク産業大国と言える。③2030年にはGDP規模で中国がアメリカを追い抜くと、IMFその他のデータが出ている。中国は早くから米中貿易競争の準備をし、一帯一路の他、アフリカ53か国とアフリカ・フォーラム、BRICS+22、発展途上国77+チヤイナなどの枠組を作っている。トランプ大統領は、パリ協定、TPP、イラン核合意から脱退など、グローバルな国際秩序を守ろうとするところから脱退している。

【世界の二極化】

このままでは世界の二極化が起こる可能性がある。

CASE1は、中国から企業や資本が引き揚げて中国経済が干上がるというもの。経済が干上がれば、当然一党支配体制は崩壊する。言論弾圧だけは私は絶対許さない。中国国内戦の時に、私が生まれた満州国の新京、現在の長春が食糧封鎖され、50万人が餓死し、私の家族も犠牲になった。色々な逃避行があり、恐怖のあまり記憶を喪失する経験もし、やっと日本に帰国できた。生き延びた過程を「チヤーズ」という本に書き、中国で出版したいと思いい中国語に翻訳して待つこと30数年、いつか

は言論の自由が来る、中国を信じようと待ち続けたが、民主化はついに来ない。言論弾圧する国が全世界を支配することがどんなに恐ろしいことか、知ってもらおうと、78歳になる今日まで命がけで本を書き、講演をしてきた。だから中国の一方支配体制が崩壊するなら大賛成。厄介なのはCASE2。中国がアメリカを無視し、世界が米国と中国の二極に分かれ、グローバル経済が中国を中心に回り、アメリカが孤立する。その時、日本はどちらの側に立つのか。大変な岐路にいます。

【中国製造2025】

発端は、2019年に尖閣諸島の国有化を巡り若者達が反日暴動をやったが、呼び掛けたスマホの中のキーパーツが日本製だと気付き、こんな屈辱を与えたのは中国政府だと、批判の矛先が中国政府に向かった。胡锦涛政権は徹底弾圧し、習近平に政権を渡した。習近平は偉大な復興、中国の夢として、ハイテク産業を飛躍的に発展させると打ち出したスローガンが「中国製造2025」。2025年まで半導体の70%を国産、49年までに米国を凌駕すると。中国は今その目標に向かって物凄い勢いで進んでいる。

令和元・2年度 役員体制

① 本部役員 (理事・監事)

役 職	氏 名	法 人 名
会 長	池 田 求	(株) 千 代 田
副 会 長	齋 藤 英 輔	フジクラ産業(株)
〃	齋 藤 透	荘 内 証 券 (株)
〃	児 玉 健 一	(株) エ コ ー
〃	尾 沼 馨	和 光 食 材 (株)
〃	林 浩 一 郎	林 建 設 工 業 (株)
理 事	上 林 直 樹	(株) 上 林 鉄 工 所
〃	和 島 公	せんじん商事(株)
〃	畠 中 昭 治	日 之 出 石 油 (株)
〃	阿 部 孝 志	阿 部 建 設 (株)
〃	加 藤 聡	加 藤 総 業 (株)
〃	大 場 弥 市	大 場 建 設 (株)
〃	井 上 義 裕	(株) 新 和 設 備
〃	池 田 健 一	(株) ふ と ん の 池 田
〃	齋 藤 博 紀	(株) 齋 藤 農 機 製 作 所
〃	川 口 千 晴	(株) み な と
〃	庄 司 茂 正	庄 司 建 設 工 業 (株)
〃	佐 藤 剛 宏	菊 勇 (株)
〃	渡 部 佐 界	庄 内 園 芸 緑 化 (株)
〃	西 村 修	仮 設 機 材 工 業 (株)
〃	大 谷 正 樹	(株) 大 谷 事 務 機
〃	高 橋 芳 彦	酒 田 共 同 火 力 発 電 (株)
〃	青 山 武	環 清 工 業 (株)
〃	池 田 新	松 山 観 光 バ ス (株)
〃	佐々木 聖 子	(株) サ カ タ マ ツ ガ 自 動 車
〃	池 田 順 一	(有) 池 田 労 務 行 政 事 務 所
〃	岡 部 博	J A 庄 内 み ど り
〃	菅 原 靖	(株) 菅 原 工 務 所
〃	齋 藤 淳	(株) 齋 藤 工 業 所
〃	佐 藤 幸 美	(有) 仏 壇 の 佐 藤
〃	小 名 守	(株) 新 和
〃	芝 田 修	酒 田 天 然 ガ ス (株)
〃	工 藤 敦	(株) 平 田 牧 場
〃	阿 部 敏 則	有 輝 電 気 (有)
〃	齋 藤 理 一 朗	(株) 日 本 海 防 災
〃	前 田 英 樹	ク リ ー ン サ ー ビ ス (株)
〃	佐 藤 達 也	(株) 庄 内 エ コ ポ リ ス
〃	大 井 慎 一 郎	大 井 建 設 (株)
〃	前 田 直 己	前 田 製 管 (株)
監 事	高 橋 竹 夫	(株) タ カ ハ シ 会 計
〃	伊 藤 功	(株) 酒 田 港 リ サ イ ク ル 産 業 セ ン タ ー

② 地区役員 (◎ 地区長 ○ 副地区長)

地 区	氏 名	役 職・法 人 名
北 部 ◎	小 名 守	理 事
○	大 場 弥 市	理 事
駅 東 ◎	佐々木 聖 子	理 事
○	池 田 順 一	理 事
中 央 上 ◎	菊 地 恒 夫	(有) 菊 池 菓 子 舗
○	齋 藤 透	副 会 長

地 区	氏 名	役 職・法 人 名
中 央 下 ◎	阿 部 敏 則	理 事
○	荒 木 照 夫	(有) 荒 木 米 穀 店
東 部 ◎	菅 原 靖	理 事
○	金 内 勝 彦	(株) キ ャ ド ウ イ ン グ
南 部 ◎	齋 藤 淳	理 事
○	梅 田 光 隆	(有) 梅 田 食 品 製 造 本 舗
河 南 ◎	尾 沼 馨	副 会 長
○	阿 部 健 太 郎	(株) 太 洋 設 備 工 業
遊 佐 ◎	庄 司 茂 正	理 事
○	本 間 知 広	(有) ほ ん ま
○	須 藤 義 孝	(有) ユ ザ 内 装
八 幡 ◎	阿 部 孝 志	理 事
○	高 橋 正 幸	八 幡 燃 料 (株)
松 山 ◎	池 田 新	理 事
○	渡 邊 辰 雄	(株) 辰 ケ 湯 旅 館
○	後 藤 俊	(有) 後 藤 商 店
平 田 ◎	佐 藤 達 也	理 事
○	小 林 健	車 の み ど り (有)

③ 委員会委員 (◎ 委員長 ○ 副委員長)

委 員 会	氏 名	役 職・所 属	
組 織 委 員 会	◎	齋 藤 透	副 会 長
	○	小 名 守	(北 部) 理 事
		佐々木 聖 子	(駅 東) 理 事
		菊 池 恒 夫	(中 央 上) 地 区 長
		阿 部 敏 則	(中 央 下) 理 事
		菅 原 靖	(東 部) 理 事
		齋 藤 淳	(南 部) 理 事
		尾 沼 馨	(河 南) 副 会 長
		庄 司 茂 正	(遊 佐) 理 事
		阿 部 孝 志	(八 幡・松 山・平 田) 理 事
税 制 委 員 会	◎	林 浩 一 郎	副 会 長
	○	上 林 直 樹	理 事
		池 田 順 一	理 事
		大 井 慎 一 郎	理 事
		鈴 木 啓 一 郎	三 水 会
総 務 委 員 会	◎	齋 藤 英 輔	副 会 長
	○	井 上 義 裕	理 事
		佐 藤 憲 二	青 年 部 会 O B
		齋 藤 薫	青 年 部 会 O B
		小 野 木 聡 美	女 性 部 会
広 報 委 員 会	◎	齋 藤 修 一	三 水 会
	○	児 玉 健 一	副 会 長
		杉 山 道 弘	青 年 部 会
		齋 藤 理 一 朗	理 事
		上 林 え り	青 年 部 会 O B
Web 委 員 会	◎	大 川 賢 一	青 年 部 会
	○	野 口 美 保	女 性 部 会
		大 谷 正 樹	理 事
		佐 藤 幸 美	理 事
		佐 藤 博 信	青 年 部 会
	荒 井 修	三 水 会	

令和元年度 「税を考える週間」記念事業

予告

「税を考える週間」(11月11日～17日)の記念事業を、次の内容で行う予定です。

酒田市出身の活動弁士の佐々木亜希子さんによる無声映画鑑賞会を計画しています。会員の皆様を始めとして、大勢の皆さんからお集まり頂き、古くて新しい、活弁付き無声映画を体験する、楽しいひと時をと企画しました。



開催日 11月13日(水)
午後6時30分 開演
会場 酒田市民会館
希望ホール
案内 9月以降
(ポスター・チラシ等にて)

活動弁士
佐々木 亜希子さん

研修会のお知らせ

パソコン整理術

パソコンなしでは仕事が始まらない現代、得意な人でも意外に苦勞しているのが、データの整理ではないでしょうか。

受けたその日から効果が出る整理法を伝授していただきます。

日時 7月17日(水) 14時～
会場 酒田市総合文化センター
受講料 2,000円

講師 大谷 更生
(おおたに こうせい)

大谷更生総合研究所合同会社
代表社員



新正副会長と新理事、 新監事のご紹介

任期満了による役員改選が行われ、退任した前田直己会長の後任に、池田求理事が就任し、退任した大瀧健二、滝井宗一、秋山伊佐雄の各副会長の後任に、斉藤透、児玉健一、尾沼馨、林浩一郎の各理事が就任、退任した大井誠一郎、齋藤俊一、石井和廣、後藤昭仁、上林えりの各理事の後任に次の方々が理事に就任、また、退任された五十嵐亮監事の後任には伊藤功監事が就任されました。



池田 求氏
(株)千代田



斉藤 透氏
庄内証券(株)



児玉 健一氏
(株)エコー



尾沼 馨氏
和光食材(株)



林 浩一郎氏
林建設工業(株)



小名 守氏
(株)新和



芝田 修氏
酒田天然ガス(株)



工藤 敦氏
(株)平田牧場



阿部 敏則氏
有輝電気(有)



齋藤理一郎氏
(株)日本海防災



前田 英樹氏
クリーンサービス(株)



佐藤 達也氏
(株)庄内エコポリス



大井慎一郎氏
大井建設(株)



伊藤 功氏
(株)酒田港リサイクル産業センター

インターネットセミナーのご案内

酒田法人会のホームページから人材育成、政治経済、法律、健康など様々なセミナーを無料でご覧いただけます。法人会で加入していますのでご活用ください。

酒田法人会のホームページからインターネットセミナーを選択、[ログインはこちら](#)を選択IDは **hj1709** パスワードは **4772**

令和元年度 3部会

第8回 通常総会が開催されました

酒田法人会の事業の推進に当たり、中心組織である「青年部会」「女性部会」「研修部会(三水会)」の第8回通常総会が、親会に先立ち4月にそれぞれ開催されました。

青年部会	4月18日(木)	18:30～	日新開発ビル
女性部会	4月12日(金)	10:30～	ホテルリッチ&ガーデン酒田
研修部会	4月17日(水)	12:45～	ベルナール酒田

青年部会



齋藤理一郎
青年部会長

総会ではご承認いただきありがとうございます。令和元年と言う節目の年に、青年部会長を仰せつかり光栄に思います。総会後の卒業式では、今回4名の方が卒業されました。長く会を牽引していただいたことに感謝し、記念品を贈呈させていただきます。本年度は会員

数68名でのスタートになります。前年が66名でしたので、全法連より、3年連続となります純増賞をいただいております。本年度は6名と多くのメンバーが卒業されます。活気ある会を保つためにも、特に会員拡大が重要となりますので、青年部会全員での会員拡大をお願いしたいと思います。本年度も会員数が純増となりますよう、ご協力のほど何卒よろしく申し上げます。

外部へ向けては、出前租税教室を例年同様に各小学校で開催いたします。子供達の笑顔に触れ合える、個人的にも好きな事業であります。開催においてはマンパワーが必要になりますので、女性部会との連携を密にし、円滑な運営を行います。内部へ向けては、情報の提供やセ



新入生の皆さん

ミナーの開催、また、会員交流の場を設け、情報交換やコミュニケーションの促進など、皆様にとって有用な会となるよう努めます。至らない点もあるかと思いますが、役員の皆様のお力をお借りしながら、職務に励んでまいります。2年間よろしくお願いたします。

女性部会



佐藤 幸美
女性部会長

四月の総会において、新しい年度の事業計画案が承認されました。また、総会記念講演会として、酒田市出身の歌手であり、酒田北前大使の白崎映美さんから、一度離れたところから見直した、酒田の街、人の素晴らしさについてご講演をいただきました。

した。いつもの風景や食べ物、人々の繋がりが故郷の宝だと気づかされ、改めて大事にしていきたいと思えました。今年も健康セミナーの開催、課外研修、そして租税教室と事業を展開して参ります。

課外研修としましては、九月に米沢法人会女性部会との交流の場を設けた、米沢の歴史や特産品を学ぶツアーを企画しています。県内には素晴らしい特産品があり、買い物もひとつの楽しみとなっております。世間的には増税を見据えて消費が減る傾向にある中、女性が率先して経済効果を高めて参りたいと思います。

また、毎年の事ではありますが、青年部会と共に出羽人形芝居を通し

ての出前租税教室を各小学校で展開していきたいと思っております。毎年の事とはいえ、丁寧につかりと活動していきたいものです。女性部会は、今の役員体制になり、二期目となりました。会員の皆様がおもてなしの心を持って活動して参りますので、今年度もどうぞよろしくお願いたします。

女性部会の役員は次の通りです。

- 部会長 佐藤 幸美
- 副部会長 野口 美保
- 幹事 佐々木聖子
- 齋藤 幸子

研修部会

(三水会)



荒井 修
研修部会長

法人会研修部会(三水会)は、主に経営管理・税務の諸問題を研究することを目的として組織された部会で、様々なジャンルからテーマを絞り、毎月専門の講師よりご講義を賜り、会員の幅広い知識を醸成する事を目的としております。

令和元年度となる今年度は、10月に予定されている消費税の増税や軽減税率の導入、働き方改革法の本格的な施行など、例年以上に法人会の会員企業が行うべき社内整備が多くなります。私達研修部会は、毎月行う研修会で正しい知識を身につけ、内部から会社を支え発展させていける人材の育成を目指し、研鑽を積んでいきます。

今年度は役員の変更にあたり、新役員が次のように決まりました。

- 部会長 荒井 修
 - 副部会長 土井 淳
 - 幹事 鍋倉 徹、池田 順一、池田 信也、鈴木啓一郎、齋藤 修一、齋藤 勇人、佐藤亜希子
- 若輩者ではありますが、新役員の皆様のお力もお借りしながら、部会長の職務を全うしてまいります。